

## 6 夢の実現に向けて

対象学年：1年生

### 1. 題材：進路計画

内容 (3)学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

### 2. 題材について

#### (1)生徒の実態

中学校に入学し新たな人間関係や学習面で悩み始めたり、将来のことについても少しずつ不安を意識したりしている生徒が見られるようになってきている、また、自己の存在について、客観的、総合的に考えられず、自己に自信をもてない生徒も見受けられる。

#### (2)題材設定の理由

自己の個性や学習の成果を生かすことのできる進路について理解し、自分にあてはめて進路選択を考えていくことは自尊感情を高めることにつながる。しかし、価値観が多様化した現代は、自己の存在に価値を見出せず、目標を見失いがちな中学生も多い。自己の個性や適性、長所と短所、興味や関心を含め、自己を正しく理解させるよう、発達の段階に合わせて指導を行うことが必要である。

人はなぜ学ぶのか、学び続けなければならないのかを、保護者や卒業生、身の回りの人々などの体験談を聞く中で生徒は答えを見つけることができる。自分の将来の夢や希望を実現し、学ぶことの意義を働くことと結びつけて考えることができるように設定した。

### 3. 指導のねらい

進学や就職、自己の夢について学んだり、考えたりする中で、自己の生き方について考えようとする態度を育てる。

### 4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己の良さを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

## 5. 指導の過程

### (1) 事前指導と生徒の活動

活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
【ワークシート1】「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」を事前の課題として取り組む。	あこがれの職業に就いている人が身近にいない場合でも、身近な人の職業観について知り、考えることで自己の生き方について考えるきっかけとする。	【思考・判断・実践】 これらの生き方などについて考えている。 〔ワークシート〕

☆担任による一覧表の用意（回収した生徒のインタビュー用紙の扱いについて）

①インタビューした職業と担当者を一覧表にまとめる。

②職業についての大変さややりがいなど、参考となる内容を担任が選び、学級に紹介する。

### (2) 本時の指導と生徒の活動

①本時の活動テーマ「夢の実現のために今、私たちにできること」

②本時のねらい

夢や希望をもって将来の生き方について考える態度を育てるとともに、その実現のためには段階を踏む必要があることを考えさせる。夢や希望をもつということはどういうことなのかを知り、自分の意見を発表することにより、内容を友人と共有する。

③本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の活動の流れについて説明を聞く。 2 【ワークシート1】「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」の結果一覧表を受け取り、インタビューをしてきた職業の確認をする。	〈本時の活動の流れ〉 1. インタビューの内容を発表する。 2. 【ワークシート2・3】へ記入する。 3. 夢・将来について考える。	【関心・意欲・態度】 これからの自己の生き方などについて考えている。 〔観察〕
活動の展開 30分	3 【ワークシート1】「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」の内容を学級で何人か発表する。 4 【ワークシート2】「発表聞き取りシート」の1を記入する。 5 教師の話を書く。	・事前に調べた内容から参考となるものを、了解を得て本人に発表させる。  ・教師の夢や職業についての考え方や体験を話し、職業に就くまでの道筋を具体的にイメージさせる。	
	6 【ワークシート3】「わたしの夢・未来」に取り組み、	・現時点において具体的な職業が思い浮かばない生徒は、	

	班内で発表をする。	他者の発表を聞き、自分の興味ある職種や夢について考えるように促す。	
活動のまとめ 10分	7 【ワークシート2】「発表聞き取りシート」の3に取り組み、本時の振り返りをする。	・中学校時代にしておくべきことや目標をもつことの大切さについて、自ら考えて記入できるように支援する。	【思考・判断・実践】 現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断している。 〔ワークシート〕

## 6. 本題材の工夫例

### (1) 事前の活動における工夫例

事前の活動では、興味・関心を高めることはもちろん、人生の先輩たちが中学校時代に、将来に向けてどんな準備をし、また反省をしていることはないかを聞き、自分の今を振り返ることができるようにする。インタビューを通して、学ぶことと働くことの意義について考え、現在の生活がどうあるべきかを考えるきっかけとする。

### (2) 本時における工夫例

事前のインタビューの結果や、そこからどのようなことを学んだのかを、担任が一覧表にまとめて資料として提示することで、授業の流れをスムーズにする。

また、本時の評価については、夢や希望の実現のためには段階を踏む必要があることを理解させ、他の人の意見を聞く中で、自己の考えの変容についても気付くことができるようにする。

なお、本時は1時間扱いであるが、【ワークシート1】「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」の内容の発表・【ワークシート2】「発表聞き取りシート」の1への記入で1時間、それ以降の展開で1時間、の2時間扱いにすることで、より内容を充実させることができる。

### (3) 事後における工夫例

【ワークシート2】「発表聞き取りシート」の3の振り返りでは、働くことの意義や実際に働いている人の意見にふれると同時に、仲間と考える中で自分の意見が変容することが予想される。今後、自己の適性を考えるためのアンケートや自己の能力についての気付きを目的としたグループワークを行い、考えを深めるとより効果的である。

また、【ワークシート3】「わたしの夢・未来」の取組も、自分が将来どのような職業に就きたいのかを考え、自分の適性や身に付けるべき能力について考えるきっかけになっている。このワークシートの内容を活用し、次項「7 職業について知る」で具体の職業について調べる学習につなげることが可能である。(p ~ p 参照)

## 7. 本時に使用したワークシート

### ・【ワークシート1～3】「わたくしたちの生活と進路（平成26年度版）」

< 6. 夢の実現に向けて >ワード版を加工

# 『夢の実現に向けて』 直撃インタビュー！

平成 年 月 日

組 番 名前

「自分のあこがれの職業についている人」または「身近な人」の仕事のやりがい、またその夢や仕事に向け、どの時期までにどんな努力をしたかなどをインタビューしてみよう！

## わたしのインタビューした人の職業 ( 保育士 )

よければインタビューした人との関係を書いてください。

( 母 ) 例 親戚 母の友人など

仕事の内容を詳しく教えてください。	・家庭の事情や仕事をある保護者に代わって子ども達に生活面を身につけさせたり集団行動の大切さを教えていく。
いつ頃に今の職業をめざそうと考えましたか？	幼稚園の頃かかっていたらと思っていたが、具体的に行動しはじめたのは、高校生のとき。
いつまでにどんなことをすることが必要だと思いますか。	保育士資格をとるためにピア1がひけなければならなかったので短大に入る前に高校生からピア1のレッスンを始めた。
今思い返して、こんな力を中学校時代に身に付けておけばよかったと思うことはありますか？	- ピア1 - 人前で話すことに慣れる。
今の仕事の最大のやりがいやエピソードがあったら教えてください。	- 歩けるようになった、一人で着替えれるようになった、等子どものたくさん成長を見ることができると。
今回のインタビューを通じて思ったこと、学んだことを書きましょう。	大人は色々な事を考えて仕事をしているんだと思いました。見習いたいです。

# 「発表聞き取りシート」

年 月 日 ( ) ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

1. インタビュー発表者の発言の中で、印象に残った言葉やなるほどと思ったことを書きましょう。

勉強、コミュニケーション力、人を気付かえる心(思いやり)などは、どの仕事でも大切だということが分かったので、今から将来に向けて身につけておけば役に立つのだということ。

3. 今回の授業で学んだことや考えが変わったこと、自分の生活を振り返って考えたことを書きましょう。

私はまだ具体的に将来どんな仕事につきたいか、決まっていなくても、どの仕事でもコミュニケーション力やおもいやり、英語などは身につけるべきだと分かった。

なので中学生のうちになるべくたくさんそういうことを身につけておこうと思った。

でも、その仕事ならではの必要なことや身につけるべきこともたくさんあると思うから、まずはいろいろな仕事を知って将来の仕事の選択肢を増やしていけるようにしたいです。

そして自分に向いている仕事や興味のある仕事を早めに見つけてそれを目指すとともにその仕事の身につけるべきことも身につけられるようにしたいと思いました。

# わたしの夢・未来

( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

## 2. わたしの夢・未来

※なりたい職業や将来してみたいこと、手に入れたい資格などでもかまいません。

※それぞれの年齢の時に、「何をしているか」「何を頑張っているか」「決断やチャレンジしたいことは何か」「努力していることは何か」「大切にしていることは何か」を書きましょう。

年齢 13歳	英語・地理、たくさん勉強して外国のことをもっと知る。
15	中学校卒業 ↓ 希望する高校へ入学 バイク・船の免許とる。
18	通訳者になるために、外国に旅行にたくさん行ったりと知識をたくさん持つて、
20	専門学校に入る。また国際科に入って いろいろな外国の勉強をする。今通訳者でいろいろな外国人と喋って楽しんでる。ペラペラ喋っている。700になる。外国の映画たくさん見て勉強。 もっとよくなる。上手にコミュニケーションをとる。

# 『夢の実現に向けて』<sup>ちよくげき</sup>直撃インタビュー！

平成 年 月 日

組 番 名前

「自分のあこがれの職業についている人」または「身近な人」の仕事のやりがい、またその夢や仕事に向け、どの時期までにどんな努力をしたかなどをインタビューしてみよう！

**わたしのインタビューした人の職業 ( )**

よければインタビューした人との関係を書いてください。

( ) 例 <sup>しんせき</sup>親戚 母の友人など

仕事の内容を詳しく教えてください。	
いつ頃に今の職業をめざそうと考えましたか？	
いつまでにどんなことをすることが必要だと思いますか。	
今思い返して、こんな力を中学校時代に身に付けておけばよかったと思うことはありますか？	
今の仕事の最大のやりがいやエピソードがあったら教えてください。	
<b>今回のインタビューを通じて思ったこと、学んだことを書きましょう。</b>	



# わたしの夢・未来

( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

## 2. わたしの夢・未来

※なりたい職業や将来してみたいこと、手に入れたい資格などでもかまいません。

※それぞれの年齢ねんせいの時に、「何をしているか」「何を頑張がんばっているか」「決断やチャレンジしたいことは何か」「努力どりょくしていることは何か」「大切にしていることは何か」を書きましょう。

年 齢 <small>さい</small> 歳	-----
15	↓ 中学校卒業
20	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----